

無料版

2月号



毎月1日発行
第46号 定価 540円 (本体500円・送料別途)
本社 東京都新宿区高田馬場 3-23-3 ORビル6階
☎ 03(3371)9340 FAX 03(3371)9596 www.u-car.co.jp
本紙の無断転載・複製を禁じます
購読・広告のお申し込みは
☎ 03-3371-9340
発行所 (株)ユーストカー (株)ユーストカードットコム

どなるミャンマー
日本製中古車を締め出しか?



22面 最強買取店の教則レクチャー
「売りたいなくなる力学」
欲しいオーラを消す方法

トップセールスマン列伝 4面
ガリバー アウトレット
たった二人の女性店長に聞く
レクサスLSの注意ポイント
5面 検査の匠



撤退で空になった中古車ショールーム。ヤンゴンではショールームの閉鎖が相次いでいる

本紙前月号で輸入規制に関する緊急速報をお届けしたミャンマーについて、「今後、同国への中古車輸出はどうなってしまうのか」との疑問が多く寄せられている。その疑問に答えるならば、残念ながら、かなり高い確率で日本からの右ハンドルの中古車輸出はストップすると見られる。これは、2007年のカザフスタンを想起させる(※注)。今回の規制の背景にあるのは、前政権時代の14年に、中国と韓国メーカーの最新車種がミャンマーに大量に流入し、経営者らのロビー活動によって、18年には日本からの中古車輸入を全面禁止にする、といったコミットを、スー・チー国

輸入規制等を駆使して自動車産業育成を狙う政府、日本からの中古車輸出は果たして?
レポート (株)ソウイング代表取締役社長 中尾聡 & 本紙編集部

(※) 自国の製造業育成をめざすカザフスタン政府と、自動車生産で同国市場進出を自論む中国およびチェコ完成車メーカーの思惑が一致。同国政府は「右ハンドル車による事故が増えている」ことを理由に2007年、右ハンドル車の輸入を禁止した。

オークネオステーションハイパー AucNeo Station HYPER
新セリ入会キャンペーン
3会場同時参加可能
圧倒的な検索利便性
オークネットTVAA 共有在庫市場&一撃市場
レギュラーコース 通常月額 29,800円
全国75オークション会場にリアルタイム応札出来る
ライブオークション 通常月額 5,000円
全国120オークション会場に事前入札できる
アイオーク
入会后1年間限定
34,800円相当 通常合計
キャンペーン特別月額費用
14,900円/月 57%OFF
2年目以降は、月額34,800円でご利用いただけます。

オークネットなら年間500万台、120会場から仕入れが出来る
本件についてのお問合せ先 ▶ 株式会社 オークネット・セールス アンド サポート ☎ 03-5548-6151 URL: www.aucnet.co.jp



ECLミャンマー社の鈴木(はじめ)専任部長

《1面から9ページ》

しかし、ミャンマーの自動車生産は緒に就いたばかりで、まだ実績は伴っていない。そんな状態で本年に18年に日本からの中古車輸入を全面的に禁止できるものだろうか。仮に日本からの中古車輸出がなくなるとすれば、日本の中古車業界にとつて大きな市場を失う大打撃となり、また中古車相場に及ぼす影響も大きい。

車庫証明発給停止で終焉フリーパーミット車

を担当する(株)ソウイング代表取締役社長・中尾聡氏と本紙編集部による共同執筆とした。

まず、16年の日本から同国への中古車輸出台数は、前年の14万1066台に対して15%前後減少し、12万台程度になる見込みだ。この減少の主要因について、海運会社イースタン・カーライナーの現地法人、ECLミャンマーの鈴木一専任部長は、「新政権になった16年4月1日に、フ

リパーミット車に必要なヤンゴン管区の車庫証明発給が停止されてしまい、対象車両のプロボックスやADバン、フィット、サクシードワゴンなどが輸入できなくなったことによるものだ。続けて、発給停止の理由として「建前上はヤンゴン市内の交通渋滞の悪化によるものだが、それ以外にも新車市場を押し上げるための対策の一つとも見ている」と語る。同部長の分析によれば、日本から輸入される中古車のうちおよそ

有料版では、モザイクの部分をお読み頂く事ができます。お申し込みは18面、または電話03(3371)9340まで

積載量1ト以上のトラックについては、

新たな規制を発表。これにより、今年からフリーパーミット車の輸入に際し、右ハンドルの中古車は事実上、禁止符を打つ形になってしまった。その後、新たな情報として、

一方、ミャンマーが仕向け国として、重要な存在となるきっかけとなり、事実上の乗用車輸入解禁となった11年9月導入の「代替パーミット車(20年を超える車両を廃車にした上で輸入する中古車)」については、

これは、ピンクスリップと呼ばれる廃車証明書自体に価値があるからで(この制度の導入により20年以上の経年車が市場から減少しているため)、廃車証明書単体でも取引されており、相場は110万円程度まで高騰。

従って、それに見合うクルマが対象になることから、これまでは06年(ヴェルファイアはなぜか関税が高く敬遠される)、クラウン、マークX、ランクル、ランクルブラド、ヴァンガード、

今回の規制はこれまでにない厳しいもの、と語るシュエーシジー社キン・マウン・エー社長

その理由として、展示場にあった車両を指で差し、「あの黒のクラウン・ロイヤルサルーンGは年式が06年で評価点は4点。日本のオークションで仕入れているが、この小売価格は日本円にすると約520万円だ。隣のヴァンガードは07年で同じく約440万円。関税や車両登録料などの負担が重く、この年式でもこのような小売価格になっってしまう。」

そう前置きしたうえで「年式が引き上がったことで、輸入できるのは最低でも11年車からとなるが、課税率はこれまでと同じなので、小売価格は一気に膨れ上がってしまった。現在、当社の平均販売価格は400万円前後だが、新たな年式で仕入れることになれば、軽く600万円は超えてしまうだろう。そうなる今のミャンマーの経済情勢で購入できるユーザーは、ほんの一握りしかない」と率直に語ってくれた。

同社は98年の創業で、この業界では老舗だ。本社を東京・新宿区に置き、ピーク時の13年にはヤンゴン市内に7つのショールームを持っていたが、

ウィッシュ等々が輸入されていた。ちなみに輸入される中古車の73%がトヨタ車だ。

年式規制の引き上げで代替パーミットも不透明と語った。

フリーパーミットは2012年5月から実施されているもので、外貨預金口座を開設した上で、車両1台を購入できるパーミット(許可書)。

代替パーミットは2011年9月から実施されているもので、登録期間が20年を超える車両を廃車にした上で、新たに1台の車両を輸入できるパーミット。

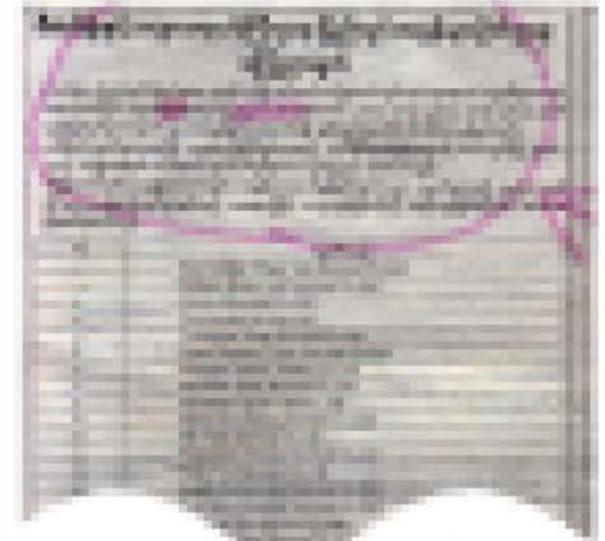
今回の規制では、

め気味。その理由として、展示場にあった車両を指で差し、「あの黒のクラウン・ロイヤルサルーンGは年式が06年で評価点は4点。日本のオークションで仕入れているが、この小売価格は日本円にすると約520万円だ。隣のヴァンガードは07年で同じく約440万円。関税や車両登録料などの負担が重く、この年式でもこのような小売価格になっってしまう。」

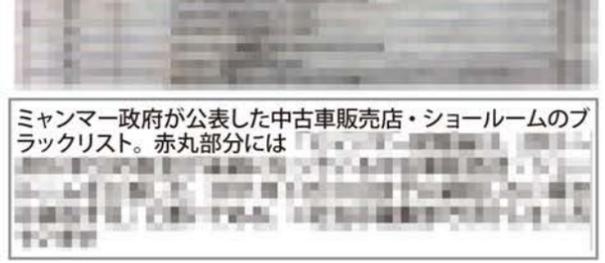
そう前置きしたうえで「年式が引き上がったことで、輸入できるのは最低でも11年車からとなるが、課税率はこれまでと同じなので、小売価格は一気に膨れ上がってしまった。現在、当社の平均販売価格は400万円前後だが、新たな年式で仕入れることになれば、軽く600万円は超えてしまうだろう。そうなる今のミャンマーの経済情勢で購入できるユーザーは、ほんの一握りしかない」と率直に語ってくれた。

同社は98年の創業で、この業界では老舗だ。本社を東京・新宿区に置き、ピーク時の13年にはヤンゴン市内に7つのショールームを持っていたが、

今回の規制はこれまでにない厳しいもの、と語るシュエーシジー社キン・マウン・エー社長



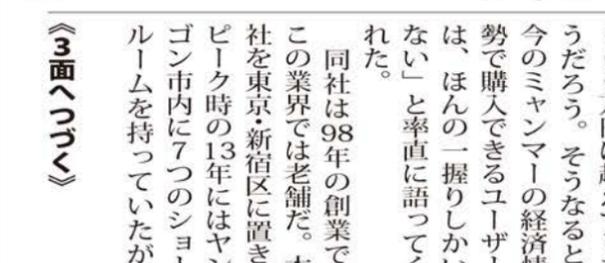
ミャンマー政府が公表した中古車販売店・ショールームのブラックリスト。赤丸部分には



今回の規制はこれまでにない厳しいもの、と語るシュエーシジー社キン・マウン・エー社長



ミャンマー最大の中古車販売店ジャスパーモーター社のウ・チン・ウイン社長(左側)



今回の規制はこれまでにない厳しいもの、と語るシュエーシジー社キン・マウン・エー社長



今回の規制はこれまでにない厳しいもの、と語るシュエーシジー社キン・マウン・エー社長

Advertisement for AA 39th Anniversary Joint AA event, featuring car prizes, food, and a drawing contest. Includes details about the event date (February 8th), prizes like a Subaru, and a drawing contest with a deadline of April 5th. Also mentions a special menu at a restaurant and a lecture by Shikawa Tetsuya.



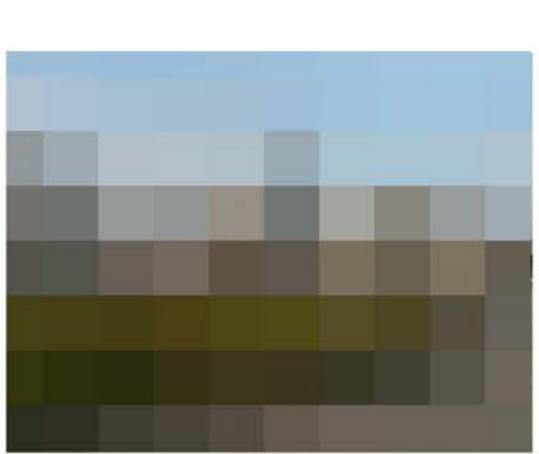
深刻化するヤンゴンの交通渋滞は日本から輸入された中古車が原因?

《3面からつづき》
現在は3拠点まで縮小。ウ社長も、ここ1〜2年は軸足をヤンゴンに移し、自ら率先して現場で陣頭指揮を執っている。当面は在庫車の700台を販売、様子を見ながら新たな仕入れと展開を考えていくとしている。

自動車生産に対する政府の思惑とXデー

続いて、「今回の一連の規制は、これまでにない厳しいものであり、『日本から右ハンドルの中古車は、今後輸入させませんよ』という政府の明確な意思表示だ」と断言するのは、同じく代替

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。
お申し込みは18面、または電話03 (3371) 9340まで



今後自動車メーカーの進出が期待される日本企業主導のテラワ経済特区 (SEZ)

に数年で実現できると見込んでいる節がある」という。実際に数年でタイのような自動車産業が形成できれば、日本からの中古車輸入は速やかに完全禁止されるだろうが、現実にはここ2〜3年で、せいぜい年間1万台が達成できるかどうか、といったレベルだ。

また自国で生産した車両の販売価格についても、キャリートラックは日本円で... これまでをまとめると、新車生産が緒に就いたばかりで、

「と憤りを隠さない。この暴挙一つとっても、政府の強硬な姿勢がうかがえる。しかし、どれだけ輸入中古車を締めつけても、自動車生産が18年までに飛躍的な成長を遂げるとは思えない。このため、中古車輸入を完全に禁止するには、

今後本紙でも、ミャンマーの新車生産の進捗状況を注意深く見守ってきたい。



06年クラウン・ロイヤルサルーンG。小売価格は日本円で約520万円



07年ヴァンガード4WD240G。小売価格は日本円で約440万円



ミャンマーで生産されたスズキキャリートラック。現地での小売価格が日本円で55万円程度と買いやすさが人気

安い!! 輸出車両の陸送代値下げ!!

「AUTOHUBはサービス良いけど、オークションからヤードまでの陸送代が高いからなー」というお声に答えて!

USS東京・名古屋・HAA神戸など主要オークションからの料金を大幅値下げ! 比べてください!

開始: 2017/1/1
詳細は、下記までご遠慮なくお問合せください。

大阪: 0725-23-8720
名古屋: 052-950-3380
東京: 03-6228-3857

AUTOHUB FORWARD TOGETHER

効果絶大 業界人の目に届く!

中古車事業者様へ確実にメッセージが届きます。

ユーストカーNEWS に広告を出しませんか?
広告主募集中!!
ユーストカーNEWS 編集部
お問い合わせ 03-3371-9591